



第1896回 例会

2013-14年度RI会長:ロン D・バートン
 第2640地区ガバナー: 久保 治雄
 創立:昭和49年5月15日
 会長:竹村 英一
 幹事:後藤 信博
 会報:谷本 司



VOL40 No. 8
2013年9月4日 (水)

事務所:田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会:毎週水曜日 12:30~

司会者 竹村 英一 会長

唱歌

“日も風も星も”

吉本 正美君



ゲスト

田辺市教育委員会 国体推進室
 室長 川合 良平 様



田辺市教育委員会 国体推進室
 中戸 佑太郎 様

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
51名	4名	6名	87.23%
8月21日修正出席率 95.74%			

ニコニコ箱

(敬称略)

◇田辺市教育委員会 国体推進室 室長 川合良平様
 と中戸佑太郎様をお迎えして。

愛須・後藤・橋本・稗田・平野・泉・片井・木村・
 小山・畔田・前田・丸山博・森本・野村・岡本・
 佐田・坂本・杉若・武田・竹村・谷峯・玉置・
 内芝・上原・宇都・早稲田・吉田・吉本

◇スズメバチに顔を刺されました。別人の顔になり
 嫁はんビックリ！！とても痛いです。 本田

◇お久しぶりです。最近、水曜日に野暮用が入ってし
 まってすいません。 北村

◇本人誕生日 畑地

◇結婚記念日
 あれは何年前の9月8日だったでしょうか？若々しく
 やさしかった嫁の姿が思い浮かべますアーメン！！

渡口

いつも苦勞かけさせてすみません。これからも迷惑
 かけますが宜しくお願いします。 石井

◇お花頂きます。 谷中

会長報告

■本日のお客様は田辺市教育委員会 国体推進室室長
 川合良平 (かわい りょうへい) 様と、田辺市教育
 委員会 国体推進室 事務員 中戸佑太郎 (なかと
 ゆうたろう) 様です。後ほど宜しくお願い致します。

■RI日本事務局よりポール・ハリス・フェローの認証
 状とバッジが届いています。

北村 圭司君



先週、欠席されていましてので、本日お渡しします。

幹事報告

■例会日時変更

◎新宮RC

9月18日(水)→ 9月19日(木)18:30~

場所:熊野少年自然の家

「熊野RC合同パートナー同伴月見例会」

◎高野山RC

9月20日(金)→ 9月21日(金)

<災害募金>

■メイクアップ

◎8月28日(水)Rotary E-Club Sunrise of Japan
 谷本君

◎8月28日(水) 有田2000RC
 米山記念奨学生の卓話に同行 坂本君

■回覧

◎週報「新宮RC」

◎田辺はまゆうRC様より

「創立20周年誌送付について」 「創立20周年記念誌」

◎「JCニュース8月号」

◎ロータリーの友事務所より「ROTARY世界と日本」「ROTARYあなたも新しい風に」

◎ガバナー事務所より「ガバナー月信9月号」

- ・「『ロータリーの友9月号』地区だより」
- ・「クラブ米山記念奨学委員長会議・カウンセラー研修会のご案内」
- ・「リーダーシップフォーラムのご案内」
- ・「ロータリー情報冊子のご案内」
- ・「国際ロータリー第2640地区 地区大会」「地区大会記念ゴルフ大会」のご案内を頂きました。今年は10月26日(土)・27日(日)に本会議、10月21日(月)に記念ゴルフ大会です。

参加申込表を回覧致します。宜しくお願ひいたします。

◎上富田町青少年育成町民会議より(先週の卓話)

「青春シンポジウム2013」9月8日(日)開催

■連絡

◎ロータリーの友9月号が届いています。各自トレーに入れてあります。よろしくお願ひいたします。

◎堀会員より「もみじ」を頂きました。ありがとうございました。

委員会報告

親睦委員長

佐田 一三君

本日6時30分よりあしべさんで新入会員の奥平朋久君と米山記念奨学生の高梅紅さんの歓迎会を行います。



本日のプログラム



田辺市教育委員会 国体推進室

室長 川合 良平 様

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会

田辺市実行委員会

(事務局 田辺市教育委員会 国体推進室)

「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会にむけて」

国民体育大会・障害者 スポーツ大会の概要

1. 国民体育大会とは

毎年開催されている国内最大かつ最高の国民スポーツの祭典。

都道府県対抗方式。「冬季大会」と秋の「本大会」の競技得点の合計を競う。

天皇杯(男女総合成績第1位)・皇后杯(女子総合成績第1位)がある。

2. 国民体育大会の目的

国民の間に広くスポーツを普及。

スポーツ精神を高揚し国民の健康増進と体力向上を図る。

地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与。

国民生活を明るく豊かにする。

3. 国民体育大会の歴史

国体のはじまり

戦後の混乱期の中、スポーツを通して国民に希望と勇気を与えようと、昭和21年(1946年)、京都を中心とした京阪神地区で第1回大会が開催された。その後、毎年都道府県持ち回りで開催され、昭和63年(1988年)の第43回京都大会から、二巡目国体が開催されている。

スポーツ基本法

スポーツ基本法第26条第1項には、「国民体育大会は、公益財団法人日本体育協会、国及び開催地の都道府県が共同して開催する。」となっている。(平成23年施行)

国民体育大会マーク

火炎を円帯で囲んだデザイン。第2回大会(石川県)から用いられています。使用するには、許可が必要。

4. 全国障害者スポーツ大会とは

別々に開催されていた「全国身体障害者スポーツ大会」と「全国知的障害者スポーツ大会」が統合され全国障害者スポーツ大会となった。

第1回は、平成13年に宮城県で開催。

天皇杯・皇后杯にあたるものではなく、競技別の総得点を競うことはない。

5. 全国障害者スポーツ大会の目的

障害のある選手が、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験する。

国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与する。

6. 国民体育大会・障害者スポーツ大会の主催、時期、会期

☆国民体育大会

主催

【大会】公益財団法人日本体育協会・文部科学省・開催地都道府県

【各競技会】上記 + 日体協加盟競技団体・会場地市町村

時期 9月中旬～10月中旬（冬季大会は別）

会期 11日間以内

☆障害者スポーツ大会

主催

【中央】厚生労働省、公益財団法人日本障害者スポーツ協会

【開催地】県及び開催地市町村及び関係 団体

時期 10月中旬～

会期 3日間

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会について



マスコットキャラクターのきいちゃん

和歌山を表す「紀の国」「紀伊国」と「紀州犬」の頭文字「き」をとって、親しみやすく「きいちゃん」と名付けました。

紀州犬をモチーフにした元気いっばいのマスコット。体の緑色のマークは、和歌山の頭文字Wと豊かな緑を表現。生まれ育った和歌山の自然とスポーツが大好き。

いろいろなことにチャレンジして、たくさんの人と友だちになりたいと思っています。頑張る人を応援し、紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会を盛り上げていきます。

7. 紀の国わかやま国体と紀の国わかやま大会

第70回国民体育大会

会期

平成27年 9月26日(土)～平成27年10月 6日(火)

※一部先行開催あり

参加予定

約22,000人（監督・選手数）

第15回全国障害者スポーツ大会

会期

平成27年10月24日(土)～平成27年10月26日(月)

参加予定

約5,500人（監督・選手数）

8. 実施予定競技（紀の国わかやま国体）

○正式競技 37競技

陸上競技・サッカー・テニス・軟式野球・ゴルフ
ボクシング・バレーボール・体操・バスケットボール
レスリング・ウエイトリフティング・ハンドボール
ソフトテニス・ソフトボール・バドミントン・卓球
ホッケー・セーリング・ボート・自転車・相撲・馬術
フェンシング・柔道・弓道・アーチェリー・剣道・山岳
ラグビーフットボール・水泳・カヌー・ライフル射撃
空手道・銃剣道・クレー射撃・なぎなた・ボウリング

○特別競技 1競技

高等学校野球（硬式・軟式）

○デモンストラレーションスポーツ

合気道、インディアカ、キンボール、スポーツ吹矢、
ビーチボールバレーなど

○公開競技 4競技

綱引き、ゲートボール、パワー・リフティング、
グラウンドゴルフ

○文化プログラム

郷土文化の普及啓発事業

9. 実施予定競技（紀の国わかやま大会）

○正式競技 13競技（個人6・団体7）

陸上競技（個人）【身・知】

水泳（個人）【身・知】 卓球（個人）【身・知】

アーチェリー（個人）【身】ボウリング（個人）

【知】

フライングディスク（個人）【身・知】

車椅子バスケット（団体）【身】

バスケットボール（団体）【知】

グラウンドソフト（団体）【身】

ソフトボール（団体）【知】

バレーボール（団体）【身・知・精】

サッカー（団体）【知】 フットベース（団体）

【知】

○オープン競技 2競技

車いすテニス【身】 卓球バレー【身・知・精】

10. 二巡目以降の国体開催地（本大会）

回	年	開催地	回	年	開催地
43	S63	京都府	58	H15	静岡県
44	H元	北海道	59	16	埼玉県
45	2	福岡県	60	17	岡山県
46	3	石川県	61	18	兵庫県
47	4	山形県	62	19	秋田県
48	5	徳島県・香川県	63	20	大分県
49	6	愛知県	64	21	新潟県
50	7	福島県	65	22	千葉県
51	8	広島県	66	23	山口県
52	9	大阪府	67	24	岐阜県
53	10	神奈川県	68	25	東京都
54	11	熊本県	69	26	長崎県
55	12	富山県	70	27	和歌山県
56	13	宮城県	71	28	岩手県
57	14	高知県	72	29	愛媛県

11. 田辺市での開催競技（その1）

競技名	種別	市町村	競技会場	リハーサル大会日程	本大会日程
軟式野球	成年男子	春日市	マツゲン春日球場	第38回西日本軟式野球大会 H26.5.16～5.19	H27.10.2 ～10.5
		御坊市	御坊総合運動公園御坊市央野球場		
		田辺市	三好六観合運動公園硬式野球場（仮称） ※本大会のみ		
		境港市	なぎなたの里球場		
		みなべ町	みなべ町千聖ヶ丘球場		
		上富田町	上富田スポーツセンター野球場		
サッカー	成年男子	境本市	境本市運動公園多目的グラウンド	第50回全国社会人サッカー大会 H26.9.26～10.1	H27.9.27 ～10.1
		紀の川市	初富総合公園陸上競技場		
		田辺市	三好六観合運動公園陸上競技場（仮称） ※本大会のみ		
	少年男子	上富田町	上富田スポーツセンター身技場・多目的 グラウンドBコート		
		新宮市	やちがらサッカースタジアム		
		串本町	サン・ファンランド多目的グラウンド		
弓道	全種別	田辺市	田辺市立弓道場（仮称）	第61回全日本動物者弓道 選手権大会（道地的のみ） H26.6.7～6.8	H27.9.27 ～9.30
ボクシング	全種別	田辺市	三好六観合運動公園体育館（仮称）	第84回全日本アマチュア ボクシング選手権大会 H26.11.19～11.23	H27.10.1 ～10.5

12. 田辺市での開催競技（その2）

競技名	種別	開催市町	競技会連	リハーサル大会日程	本大会日程
合気道	—	田辺市	紀南文化会館	—	国体開催1ヶ月前～10.6までの間に開催
インディアカ	—	田辺市	三日月総合運動公園国体体育館（仮称）	—	
キンボール	—	田辺市	三日月総合運動公園国体体育館（仮称）	—	

競技名	種別	開催市町	競技会連	リハーサル大会日程	本大会日程
バスケットボール	知的障害	田辺市	三日月総合運動公園国体体育館（仮称）	H27.6.6～6.7に開催	H27.10.24～10.26の間に開催
バレーボール	精神障害	田辺市	田辺市体育センター	—	

13. 開催準備経過概要

年月日	経過概要
平成20年 9月 5日	第70回国民体育大会和歌山県準備委員会第2回総会を開催。 【会場地市町第1次選定】サッカー、ボクシング、軟式野球、弓道
平成21年 7月 22日	中央競技団体正副代表。【サッカー】
11月 16日	中央競技団体正副代表。【軟式野球】
平成23年 3月 24日	第15回全国障害者スポーツ大会第2回和歌山県準備委員会を開催。 【会場地市町選定】バスケットボール（知的）、バレーボール（精神）
6月 7日	第70回国民体育大会和歌山県準備委員会第5回開催委員会を開催。 【デモンストレーションスポーツ実演競技及び会場地市町選定】合気道、インディアカ、キンボール
平成24年 4月 11日	スポーツ部訓練課内に国体準備室を設置。（専任2名・兼務4名）
8月 29日	田辺市実行委員会設立発起人会を開催。
11月 10日	紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会田辺市実行委員会設立総会・第1回総会を開催。
平成25年 1月 26日	中央競技団体正副代表。【ボクシング】
2月 26日	紀の国わかやま大会に関する原及第1回バスケットボール・第1回バレーボール競技団体選定総会。
2月 27日	中央競技団体正副代表。【サッカー】
4月 1日	国体準備室に国体準備室を設置。（専任6名）
4月 3日	中央競技団体正副代表。【弓道】
6月 15日	紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会田辺市実行委員会第1回開催委員会・第2回総会を開催。

15. 田辺市の庁内推進体制



本市において開催される第70回国民体育大会・第15回全国障害者スポーツ大会は、市民が一丸となって英知と情熱を結集し、総力をあげて全国から訪れる方々を温かい「おもてなしの心」でお迎えし、田辺市の魅力を活かした心に残る大会を目指します。

また、この大会の開催を契機に、競技力の向上はもとより生涯スポーツの振興をはかるとともに、本市の恵まれた自然と歴史や文化などの地域資源を広く全国に発信します。

2. 実施目標

(1) 市民協働で支えあう大会

喜びと感動を共有できる魅力ある大会の開催に向け、一人ひとりが共に支えあい、市民が一体となって大会を盛り上げていくとともに、市民・関係団体・行政が綿密な連携を図りながら大会成功に向けて万全を期する。

(2) 生涯スポーツ社会の実現を目指す大会

市民のスポーツへの関心を高め、競技力の向上はもとより気軽にスポーツを楽しみ、心身ともに健康で希望に満ちた生活が送れるように、生涯スポーツのさらなる進行を図る。

(3) 心温まる大会

全国から参加する選手・監督が笑顔で元気に参加できる大会、訪れる観客がいつまでも心に残る大会を目指して「おもてなしの心」でお迎えし、心のふれあいを通じて交流の輪を広げる。

(4) 田辺市の魅力を発信する大会

美しい海、山、川の大自然をはじめ、世界遺産の「熊野古道」や「熊野本宮大社」に代表される古い歴史や文化、日本三美人湯の「龍神温泉」や日本最古の「湯の峰温泉」等の人々の心と体を癒す豊かな自然と、全国有数の生産量を誇る梅やみかんなどを田辺市の魅力として全国に発信する。

田辺市教育委員会
国体推進室

中戸佑太郎様



16. 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会 田辺市開催基本方針

1. 基本方針

田辺東RC市は、古くから紀南地方の交通の要衝として栄え、豊かな自然に恵まれて先人達が築き上げた歴史や文化を受け継いで発展してきました。



◎ありがとうございました。
和歌山国体が成功するよう
皆さんで応援していきましょう。